

# 課所室業務棚卸総括表

平成16年度(前期)行政経営会議用 様式2

年度	16	部局	課所室	担当(係)	作成者(職)	(氏名)	(連絡先)	棚卸表コード	No.
作成日	7月5日	秋田市保健所	健康管理課	疾病予防担当				2保健01	8

業務名称	疾病予防・患者支援業務	成果指標	実績(H15)	目標(H17)	人工数(人)	予算(千円)
上位目的	市民が結核・感染症に対し意識と知識をもち、罹患しても適切な医療を受けられる。	結核・感染症の発生状況、予防・発生対応状況、患者管理状況の総合評価。	1.69	1.73	16.0	295,207
担当業務目的	市民が安心して健康な生活を送れる環境を維持するため、結核・感染症予防および患者支援をする。	結核・感染症の、予防対策、発生時対応、患者支援各実績の総合評価。(01、02、03の指標数値の相加平均)	2.11	2.16	16.0	295,207

活動概要(担当業務目的達成のための手段(2桁レベル))				事業費(千円)	備考欄
活動における指標	実績(H15)	目標(H17)			
0 1 結核・感染症の予防対策の強化				265,009	(1)エイズ予防対策事業 特定感染症検査等事業の一環であるHIV抗体検査において、検査結果をその場で知らせる「即日検査」を実施し利便性を高めることにより、受検者数の増加を図りエイズのまん延防止につなげる。性感染症予防対策として、性風俗業界の従事者および経営者に性感染症予防啓発を働きかける。 (2)結核予防接種事業 結核予防法の改正に伴い、乳幼児のツベルクリン反応検査の廃止とBCG直接接種の実施に関して、保護者へ市広報等で周知徹底を図る。
平成13年度(肝炎ウイルス検査は14年度)の数値を1.0とした次の各項目それぞれの数値の相加平均。(結核定期健診実施率(一般間接X線撮影、一般精密検査)、エイズ・性感染症に関する事業実施件数(クリニック相談、随時相談、肝炎ウイルス検査、健康教育人数))	0.92	0.96	予防関連情報の提供体制の整備 予防関連知識の普及 予防接種率の向上		
0 2 結核・感染症患者発生時の対応強化				8,244	(3)感染症予防事業 新興感染症の侵入に備え、対応・行動マニュアルを整備するとともに、実際を想定した訓練等を実施する。
平成13年度の数値を1.0とした次の各項目それぞれの数値の相加平均。(結核検診受診率(患者家族検診、接触者検診、管理検診)、結核相談・健康教育実施人数(訪問指導・来所相談延べ人員、電話相談延べ人員))	1.13	1.20	迅速、的確な対応体制の確立 対応時の関連機関との連携強化 発生対応備品の整備		
0 3 患者管理体制の維持、強化				21,954	(4)結核対策特別促進事業 平成17年4月1日施行の結核予防法の一部改正に伴い、結核患者治療支援を目的とした地域服薬支援の一環として、主に退院後の結核患者を対象としたDOTS事業を、市立秋田総合病院と連携し実施する。 (5)難病患者地域支援対策推進事業 神経難病を中心に難病患者の訪問・相談を実施。保健・医療・福祉にわたる各種サービスの効果的な提供を行うために、情報提供や連絡調整を行う。
平成13年度の数値を1.0とした次の各項目それぞれの数値の相加平均。(結核相談・健康教育実施人数(訪問指導・来所相談延べ人員、電話相談延べ人員)、難病関係相談件数(来所・訪問相談延べ数、電話相談件数))	4.29	4.31	患者フォロー体制の整備 患者支援制度の利用率向上		